

# 総合物流施策大綱（2005-2009）の概要

## 東アジア域内物流の「準国内化」

- 生産拠点、消費市場として急成長
- 距離的に国内物流と大差のない圏域

## 13年大綱の策定以降の 経済社会の変化や構造改革の進展

### 京都議定書の発効 による環境対策

- 実効性あるCO2排出削減
- 企業の社会的責任

### テロを契機とした セキュリティ対策

- 世界的なセキュリティ対策の強化
- 安全性と効率性の両立

## 「グローバル化を乗り越える基盤づくり」 「民需主導の経済成長の下支え」

( cf. 「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2005」 )

## 国際競争力の強化

「グリーン物流」など効率的で  
環境にやさしい物流の実現

スピーディでシームレスかつ低廉な  
国際・国内一体となった物流の実現

国民生活の安全・安心を  
支える物流システムの実現

ディマンドサイドを重視した効率的物流システムの実現

## PLAN：関係省庁の関係局長等による会議において、今後推進すべき具体的施策をとりまとめ

### グリーン物流の推進

- ・グリーン物流パートナーシップ会議の活用
- 貨物交通のマネジメントの推進
- ・適切な経路・時間帯への誘導
- 情報化・標準化の推進
- 物流効率化を支える人材の育成等
- 物流事業に関する施策のあり方の検討

### 国際拠点港湾・空港の機能向上

- ・スーパー中核港湾における基幹航路確保策
- ・大都市圏拠点空港の整備・活用
- 国内外の物流ネットワークの構築
- ・陸海空の輸送モードの有機的連携
- 国際物流におけるロジスティクス機能の高度化

### 物流セキュリティの確保

- ・交通安全の確保
- ・災害時の適確な対応
- ・消費者ニーズに応じた流通システム及び食の安全・信頼の確保

## DO：物流関係者が連携・協働しながら、取組の効果が最大限発揮されるよう推進

荷主企業と物流企業の連携・協働

…パートナーシップの構築による社会的課題への適確な対応

地域の関係者の連携・協働

…関係行政機関、民間企業等の参画によるボトルネックの抽出と解消

関係省庁の連携・協働

…物流システムの全体効率化に向けた施策の総合的・一体的な推進

## CHECK：指標を用いながら施策の進捗状況を把握し、フォローアップ

平成17年度末を目途に、指標ごとの目標設定を行うとともに、適宜指標を追加

## ACTION：フォローアップ結果を踏まえ、施策の見直し・拡充強化等を検討

施策に  
フィードバック